

富山地方鉄道鉄道線に係る令和8年度の対応について

1 基本的な考え方

県地域交通戦略では、地域交通サービスは地域の活力・魅力に直結する「公共サービス」と位置付けたことから、運行主体である富山地方鉄道の一定の負担を前提に、県、沿線自治体（7市町村）で鉄道ネットワークを維持するため、収支差の一部を公的負担するスキームとする。

2 スキーム（案）

県	7市町村	富山地鉄
1/3	1/3	1/3